

◇ 次の文章を読んで、下の問題に答えなさい。

ごんは、ひとりぼっちの小ぎつねで、しだのい
げた森の中に、あなをほって住んでいました。
夜でも昼でも、辺りの村へ出てきて、いたずらば
した。

※ ※ ※

兵十がいなくなると、ごんは、びよいと草の
出して、びくのそばへかけつけました。ちよ
らがしたくなったのです。ごんは、びくの中
出しては、はりきりあみのかかっている所よ
中を目がけて、ぽんぽん投げこみました。どの
ぽん」と音を立てながら、にこった水の中へもぐりこ
した。

いちばんしまいに、太いうなぎをつかみにかかりました
が、なにしろ、ぬるぬるとすべりぬけるので、手ではつか
めません。ごんは、じれったくなって、頭をびくの中につ
っこんで、うなぎの頭を口にくわえました。うなぎは、キ
ュツと行って、ごんの首へまき付きました。

新美南吉『いんぎつね 新美南吉童話集』（偕成社）より

いんぷり (標準版)

あらすじをおさえながら、
文章を読む習慣をつけていきます。

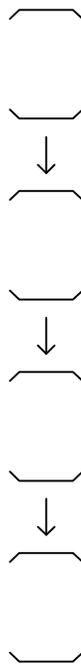
次のア～エは、兵十がいなくなった後のごんの行動で
す。話の順にならべかえなさい。

ア びくの中の魚をつかみ出して、川の中へ投げこむ。

イ 草の中から飛び出して、びくのそばへかけつける。

ウ 頭をびくの中につっこんで、太いうなぎの頭を口
くわえたが、首にまき付かれる。

エ うなぎをつかみにかかるが、つかめない。



——の「いちばんしまいに」を言いかえたものとして、
あてはまるものに○をつけなさい。

ア 最初に

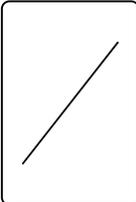
イ 最後に

ウ とちゅうで



1

2





定着

うなぎつね ①

日本コスモトピア

1

◇ 次の文章を読んで、下の問題に答えなさい。

ごんは、ひとりぼっちの小ぎつねで、しげった森の中に、あなをほって住んで夜でも昼でも、辺りの村へ出てきて、した。

※ ※ ※

兵十がいなくなると、ごんは、びよ

出して、びくのそばへかけつけました。

らがしたくなったのです。ごんは、びくの

出しては、はりきりあみのかかっている所より下手の川の中を目がけて、ぼんぼん投げこみました。どの魚も、「と

ぼん」と音を立てながら、にこった水の中へもぐりこみま

した。

した。

いちばんしまいに、太いうなぎをつかみにかかりました

が、なにしろ、ぬるぬるとすべりぬけるので、手ではつか

めません。ごんは、じれったくなって、頭をびくの中につ

っこんで、うなぎの頭を口にくわえました。うなぎは、キ

ュツといって、ごんの首へまき付きました。

定着プリント

プリントの内容を定着させるプリントです。

新美南吉『うなぎつね 新美南吉童話集』（偕成社）より

4年

名前

年組番

①

ごんはどんなきつねですか。あてはまるものに○をつけなさい。

ア 家族のたくさんいる小ぎつね。

イ ひとりぼっちの小ぎつね。

ウ 生まれたばかりの小ぎつね。



②

ごんはどこに住んでいましたか。あてはまる言葉を書きなさい。

しだのいっぱいしげった

の中に、

をほって住んでいました。

③

ごんは村へ出てきて何をしましたか。あてはまる言葉を書きなさい。

Blank box for writing an answer.

ばかりしていた。

④

ごんが――①でつかみ出した「魚」や、――②で口にくわえた「うなぎ」は、だれが川からとったものですか。

Blank box for writing an answer.



発展

いんぎつね ①

日本コスモトピア

2

◇ 次の文章を読んで、下の問題に答えなさい。

ごんは、ひとりぼっちの小ぎつねで、
げった森の中に、あなをほって住んでい
夜でも昼でも、辺りの村へ出てきて、い
した。

＊ ＊ ＊

兵十がいなくなると、ごんは、びよい
出して、びくのそばへかけつけました。

らがしたくなったのです。ごんは、びくの中の魚をつかみ
出しては、はりきりあみのかかっている所より下手の川の
中を目がけて、^①ぼんぼん投げこみました。どの魚も、「と
ぼん」と音を立てながら、にぎった水の中へもぐりこみま
した。

いちばんしまいに、太いうなぎをつかみにかかりました
が、なにしろ、ぬるぬるとすべりぬけるので、手ではつか
めません。ごんは、^②じれったくなくなって、頭をびくの中につ
っこんで、うなぎの頭を口にくわえました。うなぎは、キ
ュツと行って、ごんの首へまき付きました。

新美南吉『いんぎつね 新美南吉童話集』（偕成社）より

発展プリント

さらに発展的な内容の
プリントです。

4年

名前

年組番

① ごんは、どうしていたずらばかりしたのですか。「」
にあてはまる言葉を書きなさい。

「」で、さびしかったから。

② 「①の「ぼんぼん投げこみました」から、いたずらを
するごんのどんな様子がわかりますか。あてはまるもの
に○をつけなさい。

ア めんどくさそうな様子。

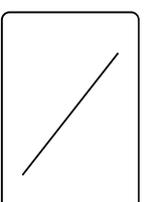
イ 夢中になっている様子。

ウ いらいらしている様子。

③ — ②について、答えなさい。

(1) ごんは どうして、「じれったく」なったのですか。

(2) 「じれったく」なったごんは、次にどんなことをしまし
たか。



① ごんはどんなきつねですか。

〔 〕で、森の中に

ほって住んでいる小ぎつね。

② ごんは辺りの村へ出てきて、どんないたずか。三つ書きなさい。

〔 〕

③ ごんがいたずらばかりしたのはどうしてです。その理由を○をつけてなさい。(8~13ページ)

ア たいくつだったから。

イ 意地悪なきつねだったから。

ウ ひとりぼっちで、さびしかったから。

エ 人間がきらいだったから。

④ ごんが、川下の方へ歩いていくと、川の中では、だれが、何をしていましたか。(10~11ページ)

〔 〕が、〔 〕をとっていた。

いんぎつね (教科書版)

教科書の本文を読んで文章を読む習慣をつけていきます。

⑤ 兵十はなぜ、ぼろぼろの黒い着物を着ていたと考えられますか。次から選び、○をつけてなさい。(10ページ)

ア だらしないせいだから。

イ 家がまずしかったから。

ウ けちだから。

⑥ 「はりきりあみのいちばん後ろのふくろのようになったところ」に入っていた、きらきら光る白いものは何ですか。二つ書きなさい。(11ページ)

〔 〕

⑦ 兵十がいなくなると、ごんはどんないたずらをしましたか。(12ページ)

びくの中の〔 〕をつかみ出して、

〔 〕に投げこんだ。そして

最後に太い〔 〕をつかみに

かかり、頭を〔 〕にくわえた。



学

ガク
まなぶ

𠂇	、
𠂇	〃
学	〃
学	〃

ぶしゅ
子こ
8かく



れんしゅう しましゅう。

学
学
学



学の つく ことばを あつめましょう。



学を つかって ぶんを つくりましょう。

漢字 基本プリント (小学校)
それぞれの漢字の練習プリント



◆ () にはよみがな、□にはかんじ、「」にはかんじとおくりがなをかきなさい。

(1) 今週いましゅうの よていよていを 立てるたてる。

(2) 雪ゆきだるまだるまをつくる。

(3) きょうは 風かぜが つよい。

(4) 生きいきものがかりものがかりになつた。

(5) ぶたぶたが まるまるまるまると 太ふとる。

(6) 学校がっこうの 正門せいもんで まちあわせるまちあわせる。

(7) かみの □けを とかす。

(8) いちごいちごを かごかごに いれる。

(9) まちに まつた □はるが きた。

(10) 先生せんせいに おれいおれいを いう。

漢字 用例プリント

教科書単元を指定し、その範囲
の新出漢字をピックアップ。
読み・書き・混合のランダム
出力も可能